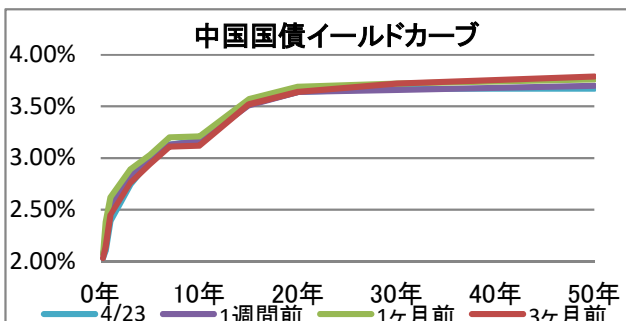
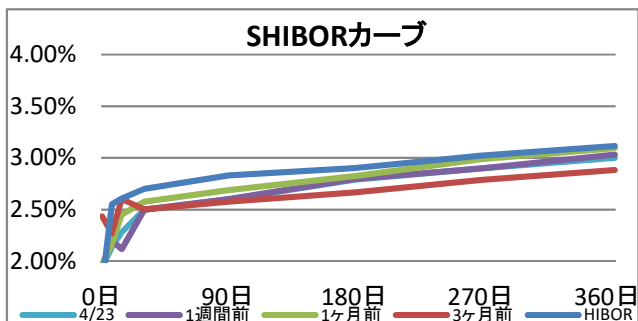


①市場概況

基準レート		2021/4/23	(前週末比)
人民元基準値	USD/CNY	6.4934	-0.0354
	JPY/CNY	6.0143	0.0071
SHIBOR	3M	2.6000%	-0.0010%
国債利回り	10年	3.17%	+0.01%
上海総合指数		3,474.17	+47.55



(1) 概況

欧米金融市場は、米テスラ株の下落や新型コロナウイルス感染の再拡大により弱気に転じ、米国でのキャピタルゲイン税率の大幅引き上げ案が更なる重しとなる中、米国が主導する気候変動サミットにおいて国際的な連携が確認されたことや米国経済指標の改善が支援したものの、前週末比では株式市場は下落に転じ、債券利回りは概ね前週末水準で推移し、ドルは弱含みでの推移が続いている。

中国金融市場は、世界経済の先行き不透明感や米国での競争戦略法案の上院可決等の逆風が強まったことから小幅な値動きに終始し、気候変動サミットを材料に株式市場では新エネ自動車関連や環境関連企業株式を主因に上昇し、債券利回りは低下し、人民元はドル安を映じて強含む調整相場となった。

上海と深圳の証券取引所は、中国初となるインフラ向けの公募不動産投資信託 (REIT) の上場に関する申請各2件計4件を受理している。

(2) 金融市場調節

中国人民銀行は、3月初から続ける毎日100億元の資金供給による中立調整を維持し、TMLF期日516億元については先週MLF増額により手当てを終えていることから、差し引き516億元の資金を吸収している。

(3) 主な経済指標

特になし。

②資金市場

(1) 人民元資金市場

	SHIBOR	無担保資金	レポ	NCD AAA
ON	1.9420%	2.1500%	2.0200%	
1W	2.1390%	2.3500%	2.1800%	1.9000%
2W	2.2830%	2.4100%	2.5000%	2.2000%
1M	2.5000%	4.1000%	2.4300%	2.0800%
3M	2.6000%	4.2500%		3.4900%
6M	2.7920%	3.3500%		2.6800%
9M	2.9000%			2.8500%
12M	3.0000%			2.9400%

地方債の発行や納税による資金需給への影響が懸念されたものの、中国人民銀行高官発言による積極対応姿勢が確認されていることから波乱はなく、金利水準も小幅ながら低下している。中国人民銀行はLPR (1年3.85%、5年超4.65%) を12ヶ月連続で維持したことも好感されている。ターム物の出合いは1ヶ月が2.40%前後で取引されているのを除き限定的。

NCDは活発な取引が続いており、中国人民銀行のLPRの維持を確認すると金利水準も長めの期間を中心に緩やかに低下している。ターム物の金利水準は、1ヶ月が2.20%、3ヶ月物が2.50%、6ヶ月が2.65%、1年が2.95%にそれぞれ低下している。

(2) 米ドル資金 (本土内)

	BID	OFFER
ON	0.01%	0.02%
1W	0.03%	0.04%
1M	0.10%	0.14%
3M	0.30%	0.32%
6M	0.40%	0.45%
12M	0.45%	0.55%

資金需給状況に変化はなくターム物の金利水準は、1ヶ月は0.10%台前半、3ヶ月は0.30%前後で取引されている。

③人民元債券市場

	国債	地方債AAA	金融債AAA	社債AAA	社債AA
3M	2.03%	2.06%	2.50%	2.73%	3.21%
6M	2.10%	2.18%	2.64%	2.79%	3.32%
1Y	2.39%	2.44%	2.93%	2.93%	3.51%
3Y	2.74%	2.98%	3.32%	3.45%	4.18%
5Y	2.97%	3.24%	3.50%	3.67%	4.44%
10Y	3.17%	3.45%	3.84%	4.01%	4.81%

債券市場では、地方債の発行が続いているものの、決算発表延期により懸念が高まっていた大手不良債権受皿会社に対する当局の積極支援姿勢が確認されたことや、緩和的金融政策の転換に対する過度な懸念が修正されて短期金利が低下したこともあって、狭いレンジ内での取引に終始したものの、利回りは低下傾向を維持している。

イールドカーブは短期の利回り低下が相対的に大きいブルスティーピングが続き、クレジットスプレッドも信用債利回りの低下により縮小に転じている。

④先物為替市場

	USD / CNY
1W	43.5 / 44.0
1M	133.5 / 134.0
3M	408.0 / 414.0
6M	826.0 / 830.0
9M	1238.0 / 1245.0
12M	1642.0 / 1643.0

対ドル基準レートは、6.4934と前週末比-354pipsのドル安元高、対円基準レートは6.0143と同+71pipsの円高元安と、米国債利回り低下によるドル安を映じた人民元高が続いている。国内市場でも人民元高が続いているものの、配当支払いに伴うドル需要や米国の景気回復によるドル高期待は依然として強く、人民元の上げ幅は限定的となっている。

先物は、人民元金利の低下が続いていることから、スワップ幅は1年物が1600台前半での取引が続いている。

⑤金利スワップ

	Quarterly 7d Repo A/365	Quarterly 3M SHIBOR A/365 A/360	Annually O-N SHIBOR A/365 A/360
3M	2.36%		2.11%
6M	2.44%	2.75%	2.15%
9M	2.50%	2.84%	2.18%
1Y	2.54%	2.91%	2.21%
3Y	2.76%	3.25%	2.42%
5Y	2.94%	3.49%	
7Y	3.06%	3.65%	
10Y	3.21%	3.82%	

債券利回りが低下する一方でスワップ金利は下げ渋る状況となり、前週末の水準を小幅ながら上回って週末を迎えている。この結果、債券利回りとの金利差であるスワップスプレッドは拡大しており、短期の債券利回りの低下が大きかったことから短期で大幅に拡大している。

◆本資料は信頼できると思われる各種データに基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
 ◆本資料は何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。売買に関する最終判断はお客様ご自身でなされますようお願い申し上げます。
 ◆金融商品のお取引には価格変動等によるリスクがあります。金融商品のお取引には手数料等をご負担頂くものがあります。金融商品取引法に基づきお渡しする書面や目論見書をよくお読みください。